

再使用禁止

Aptima Multitest スwab採取セット

【禁忌・禁止】

<使用方法>

- ・再使用禁止。再滅菌禁止
- ・包装が開封、破壊又は汚損している場合は使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 概要

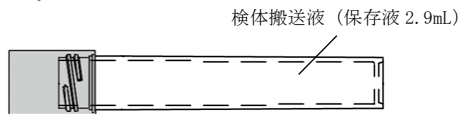
本品は、身体の一部（膣、陰茎先端、直腸、口腔咽頭、鼻腔及び創傷）から検査のための試料を採取することを目的とした器具である。試料を採取するスワブ、採取した試料を保存・輸送する際に使用する保存チューブから構成される。スワブ、保存チューブは一回限りの単回使用であり、再使用はできない

2. 形状（代表形状）

1) スワブ



2) 保存チューブ



3) 原材料（スワブ）

ポリエチレンテレフタレート／ポリスチレン

【使用目的又は効果】

本品は、身体の一部から検査のための試料を採取することを目的とした器具である。

【使用方法等】

1. 使用前の準備

滅菌包装に破損が無いことを確認してから、本品を慎重に取り出す。

2. 使用中の操作

- 1) 親指と人差し指でスワブの中央部（スコアライン部分）を把持する。このときスコアラインよりスワブの先端（チップ）側を把持しないこと。
- 2) 膣からの試料を採取する場合：
約 5 cm 程度スワブを膣に慎重に挿入し、10～30 秒間静かに回転させる。スワブの先端（チップ）が確実に膣の内壁に触れていることを確認したら、皮膚に触れないようにしながらスワブを膣から抜き取る。
- 3) 陰茎先端からの試料を採取する場合：
スワブの先端（チップ）を陰茎先端の尿道付近で転がすように接触させる。
- 4) 直腸からの試料を採取する場合：
約 3～5 cm 程度スワブを肛門から直腸に慎重に挿入し、5～10 秒間静かに回転させる。皮膚に触れないようにしながらスワブを肛門から抜き取る。

5) 口腔咽頭からの試料を採取する場合：

喉に慎重に挿入し、スワブの先端（チップ）が確実に両側扁桃腺又は咽頭後壁に触れていることを確認したら、頬や舌の内側に触れないようにしながらスワブを喉から抜く。

6) 鼻腔からの試料を採取する場合：

スワブを鼻孔から挿入して下鼻甲介を通過（約 3 cm）させ中鼻甲介領域で 3～5 秒間回転させ、鼻から抜き取る。

7) 創傷からの試料を採取する場合：

スワブの先端（チップ）を創傷上で転がすように接触させる。

8) スワブの軸をスコアラインで折り、保存チューブに入れられる長さにする。このとき保存液が飛び散らないように注意する。

9) 保存チューブのキャップをしっかりと締める。

<使用方法に関連する使用上の注意>

1. 試料を取り扱う際は必ず手袋を装着すること。手袋が試料と接触した場合は、相互感染を避けるために手袋を交換すること。
2. スワブを落下させたり、先端に異物が接触した場合は、新しいスワブを使用すること。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

1. 鼻咽頭検体の採取はできません。
2. 本品に付属したスワブ以外により採取した試料を利用した場合の有効性は検証しておりません。
3. 保存チューブ内の保存液を直接皮膚や粘膜に塗布したり、摂取したりしないこと。
4. 試料は感染する可能性がある。試料は感染性物質の取り扱いについて十分な訓練を受けたもののみが行うこと。
5. 輸送中に保存チューブの内容物がこぼれた場合は、新しい保存チューブを使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 1) 15℃～30℃で保管を行うこと。
- 2) 多湿や直射日光を避け、水濡れに注意し、清潔な場所に保管すること。

2. 有効期間

使用期限は包装に表示している。使用期限が切れた製品は使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>

ホロジックジャパン株式会社

電話：03-5804-2340

FAX：03-5804-2321

<製造業者>

Hologic, Inc.（ホロジック インク）

<製造業国>

アメリカ